

## No.88 もくじ

共同募金	1
地区福祉委員会対象研修会	2
第4期四條畷市地域福祉活動計画・ 地区福祉委員会・小地域ネットワーク	
協力員募集	3
地区福祉委員会活動報告・地区福祉 委員会とは	4
職員募集・寄附者ご芳名・献血	5
イベント・講座のご案内	6



しじょうなわてし Shijonawate-City Social Welfare Council Report

## 社協だより

■編集・発行

社会福祉法人 四條畷市社会福祉協議会  
四條畷市北出町3番1号TEL 072-878-1210 FAX 072-878-6888  
メール osnsvc@skyblue.ocn.ne.jp  
ホームページ http://sijyounawate.bizmw.com/

## 四條畷をよくするしくみ

## 赤い羽根共同募金運動実施中

実施期間 10月1日から12月31日まで (12月は歳末たすけあい運動)

ただ今、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されています。四條畷市でも自治会や地区福祉委員会の皆様をはじめ、多くの方のご協力により推進されています。

赤い羽根共同募金は、大阪府共同募金会に全額送金し、翌年度に府内の福祉施設やボランティア団体・社会福祉協議会などに配分されます。歳末たすけあい募金は、当年度に社会福祉協議会に配分され、歳末事業に使われます。



## 令和元年度共同募金配分金(平成30年度募金による)の使い道

社会福祉協議会へ	2,907,896円
①地区福祉委員会による地域福祉活動へ	780,000円
②ボランティア活動事業へ	488,000円
③福祉移送サービス事業へ	254,000円
④当事者団体への支援事業へ	467,000円
⑤地域住民への広報・啓発活動へ	398,000円
⑥高齢者給食サービス事業へ	520,896円

## 募金のご協力方法について

- ①お住まいの自治会や地区福祉委員会などで
- ②市役所東別館(福祉政策課内)、田原支所の募金箱で
- ③社会福祉協議会(地区募金会)で
- ④バッジ募金で\*

\*バッジは岡山自治会館・雁屋公民館・社会福祉協議会・市役所東別館(福祉政策課内)にて購入できます。

## 寄附金控除のご案内

- ①個人の寄附 2,000円を超える場合は、所得税は「所得控除」「税額控除」(どちらかを選択)の対象となり、住民税は税額控除の対象となります。
- ②法人の寄附 寄附金の全額が損金算入されます。



大阪芸術大学デザイン学科 松澤 利恵

赤い羽根共同募金  
10月から始まる共同募金にご協力よろしくお願いします



令和元年度地区福祉委員対象研修会が、9月2日と9日の月曜日、二日にわたって開催されました。二日とも残暑の厳しい午後でした。たくさんの地区福祉委員さんご参加いただきました。ありがとうございました。

この研修会は、地区福祉委員さんの資質向上と地区福祉委員会の機能向上を目的として、毎年、地区福祉委員会連絡会議と本会の協働で行っています。

今年は、1日目が33名、2日目が23名で延べ56名の地区福祉委員さんが参加してくださいました。

今年度の講座は、「傾聴」を基本として、地域の中で支援を必要とする人と地区福祉委員さんが関係性を高めるための講座を、有限会社レイズの増田知乃先生にしていただきました。増田先生は、官公庁や大阪府社会福祉協議会はじめとする各市町村社協、民間企業等で職員研修やマナー研修等をされている実績のある方です。

昨年度、本会の登録型ホームヘルパーのマナー研修を行っていただけ、引き込まれるようなお話を

したので、増田先生には無理を承知で今年度の地区福祉委員対象研修会もお願いをしました。

今回も、増田先生の優しさあふれる人柄や、また講座の内容も本当に身近な題材からお話しいただきました。声の抑揚もどんどんと聞いている人を引き込んでいく魅力を感じつつ、「ある！ある！」話に受講生の地区福祉委員さんたちは聞き入っておられました。

増田先生の講座が終わってすぐに、参加された地区福祉委員さんから、「また、聞きたいたいわ！」「よかったです！」とのお声が上がり、アンケートにも再度受講したい嬉しく回答がありました。

この講座以外に「認知症に関する基礎知識」や「子育て支援の現状」「生活習慣病」についてそれぞれ生活支援コーディネーター、健センターから講義していただきました。どれも地区福祉委員さんたる心の高い内容です。

先日の「敬老の日」のテレビニュースでも100歳以上の高齢者が増えてきており、最高齢は1

## 地区福祉委員対象研修会を終えて

病の予防についての講座は、地区福祉委員さん自身の健康の保持と支援をされる高齢者への健康への配慮の観点から企画しました。

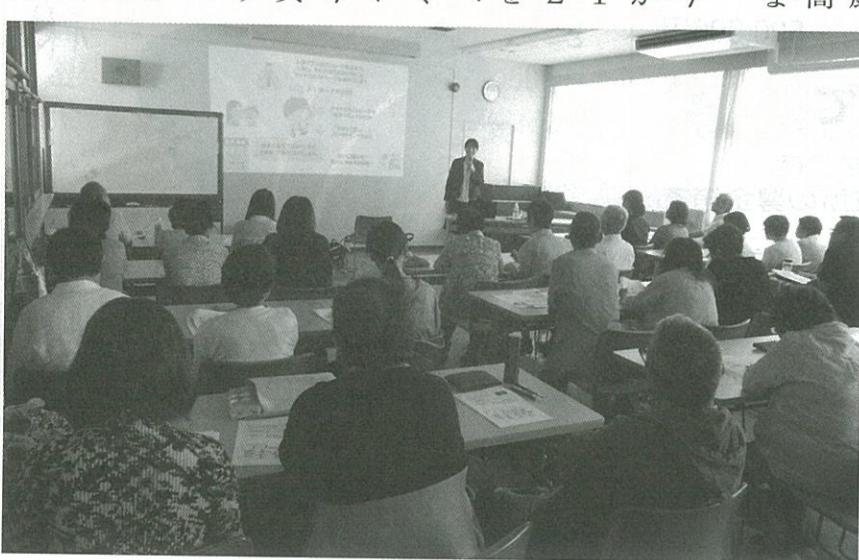
今年度、受講できなかつた地区福祉委員さんにはぜひとも来年度受講していただけたらと思っております。また、今年度ご参加くださいました地区福祉委員さんもぜひ来年度もご参加ください。お待ちしております。

(担当 橋本)

16歳の方との報道がありました。超々（？）高齢社会になりつある日本で、将来は4人に一人（？）が認知症高齢者になるなど言われる中で、「認知症」に関して正しい知識を持ち、増田先生から拝聴した「傾聴」の技術を駆使して、「お互い様」といえる地域になるよう、本会といたしましても地区福祉委員さんと協力していきたいと思います。

「子育て支援の現状」については、子育て総合支援センター、児童発達支援センターの役割を丁寧に教えていただき、四條畷市の子育ての現状を知ることができました。受講された地区福祉委員さんから「子育て総合支援センターに教えていただき、四條畷市の子育ての現状を知ることができました。受講された地区福祉委員さんは、いろいろな機能があるのだな」との感想をいただきました。

この研修会は、今年度で7年目を向かえました。2年を1サイクルとして、2年連続で同じ講座を企画しているので、企画の内容から行くと今年度は、4ヶ月目となります。今後も、地区福祉委員さんが地域で活動する上で、「あの時、研修を受けていたか



いとります。

# 第4期四條畷市地域福祉活動計画策定委員会を開催しました

令和元年8月2日（金）に第1回目となる地域福祉活動計画策定委員会を開催いたしました。

地域福祉活動計画とは、住民などが主体となって策定する任意の計画です。この計画は、社会福祉法第107条第1項第3号「地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項」を中心として、住民が計画主体となって関係機関・団体、行政などとの連携を図りつつ、地域住民の意見を基盤に策定するものです。

本年度は、地域住民の立場から多様な民間団体や地域住民の参加・協働を促進

して、さまざまな福祉活動を行政計画とは別に住民主体で計画化する第4期四條畷市地域福祉活動計画を策定することになりました。

日頃から福祉活動に携わっている方々に委員に入つていただき、有用なご意見を出していただきたいと考えております。合計4回の策定委員会を開催し、令和2年3月に冊子としてまとめます。当日の会議は傍聴することが可能です。ご興味のある方は、本会ホームページに日程および傍聴申出書を掲載しておりますので、ダウンロードのうえご利用ください。

## 募集中

## 地区福祉委員会の協力員さん 小地域ネットワーク活動の協力員さん

各地区の福祉委員会で地域の福祉活動に携わってくださる協力員さんを募集しています。

### ■地区福祉委員会とは…

地域住民やボランティア、関係機関・団体の参画により、生活に関わる様々な課題や地域ニーズを把握し、その解決のための個別支援や交流活動、関係機関等との連絡調整や広報啓発等を行っています。その重点的取り組みの一つが小地域ネットワーク活動です。

### ■小地域ネットワーク活動とは…

小地域（概ね自治会）を単位として、地区福祉委員会を中心としながら要援護者一人ひとりを対象に、保健・福祉・医療などの関係者と住民が協働して進める、見守り・援助活動です。地域の高齢者・障がい（児）者・及び子育て中の親子などが地域の中で孤立することなく、安心して生活できるよう地域住民による支え合い助け合い活動を展開し、地域における福祉の啓発と住みよい福祉のまちづくりを進めようとするものです。

地域の中で何かしらボランティアをしてみたい、時間に余裕があって何かしたいなど、思いをもっておられる方がいらっしゃいましたら、ぜひとも本会にご連絡ください。お待ちしております。





# 東中野地区福祉委員会活動報告

## 地区福祉委員会とは

調整する活動を行います。

東中野地区内の状況は、南北に延び、東西は八光殿より南中グランドを通り、西はJRの線路までL字型の地形です。四條畷市のほぼ中心にあり、市民総合センター、四條畷小学校、保健センター、農協、コンビニ、外食産業、中野交番、中野児童遊園等があり、安心・安全な住みよい閑静な住宅街です。現在、人口2,444人（世帯数1,044）で、うち55歳以上は485人で、高齢化率22%です。地区福祉委員会は、自治会を中心に老人会、婦人部、育成会、地区防犯、自主防災、民生委員、小地域ネットワーク等の各種団体等で構成されています。常に集会所や公園広場が、各種団体の活動の源となっており、夏の納涼盆踊り大会、育成会など

どものラジオ体操、秋の地車祭等に参加し季節の折に見合ったイベントや年代を超えたふれあいを目指しています。

### 防災訓練について

今年は、消防署の消防士による普通救命（AED）訓練講習を行いました。AEDとは、突然の心停止から命を救うため、電気ショックを与える装置。音声ガイダンスが流れ電気ショックが必要かどうかかもAEDが判断します。

6月23日、市民総合センターの3階会議室で実施。大人28名、子ども12名が参加し、3班に分かれ、3人の消防士より修了証を頂きました。

一方、集会所では、婦人部8名で焼き出し訓練を行いました。大きなガス釜で、おにぎり作りを体験しました。こうした取り組みを通じて、参加した親子が、防災に関する意識の向上を図ることができました。

### 中野児童遊園について

昨年12月より老人会で有志を募り、公園清掃を行うことになりました。毎週金曜日、朝9時から9時30分まで、8名（10名）で、「市民の公園は、自分たちの手できれいにしよう」をモットーに活動しています。

しかし、金曜日以外は、ペットボトル、空き缶、菓子袋等が散らばっています。公園で遊んでいる子に、地域の小学生が「ゴミを捨てないでね」と声を掛けます。

次に、その子らをゴミ拾いにと、声を掛けると、一緒に手伝ってくれます。3人4人と増えてきます。その都度名前を聞いて、曇小の校長先生にお礼の報告をします。先日、「曇小通信」に、ゴミ拾いの件が報告されました。これも昨年より、「地域と市長の対話会」で公園問題で意見や要望がありました。ボール遊びの禁止、犬猫の糞問題、公園のゴミの散乱です。これらは、フェンス設置、砂場の砂入れ替えで解決、道路への雨水の問題も解決しました。ありがとうございました。

最後に、先日、父親と3歳の男の子が公園で砂遊びをしているところに出会い、「近所の方ですか。」と尋ねると、岡山東、忍ヶ丘駅の近くに住んでおり、最近、他市から引っ越してきて、まだ四條畷のことはわからないとのこと。岡山地区は人口の多い地区で、駅前で盆踊り大会や、秋は地車祭もあるよと教えてあげました。「ちょうどここに地車だんじりがあるよ。」と倉庫のシャッターを開けて、見てもらいました。立派な地車をびっくりしていました。「岡山にもあるから、僕も大きくなったら地車を曳けるよ。」と伝えました。

地区福祉委員会は、住みよいまちづくりを進めることを目的としています。本市では、社会各地区に設置されています。

福祉協議会の内部組織として、各地区に設置されています。

### ④研修機能

地区福祉委員の資質の向上のための研修や地域住民の学ぶ機会の提供をするための各種研修活動を行います。

### ⑤広報機能

地区で広報誌を発行するなどの広報・啓発活動を行います。

### ⑥小地域ネットワーク活動

地域生活を送るうえで、何らかの援助を要する人たちに対し、地域住民や関係機関の参加と協力のもとに支えあい・助けあいの活動を行います。

### ①問題発見機能

地域の問題を発見・検討し、関係機関・団体と協議を行い住みよいまちづくりの取り組みを進める活動を行います。

### ②各種交流活動

高齢者サロン、子育てサロン、福祉施設訪問、世代間交流など各種交流活動を行います。

### ③連絡・調整機能

地域住民の相談や課題などに對して、関係する機関に連絡・



# 登録型ホームヘルパー募集

**業務内容** 市内の障がい者の自宅を訪問し、家事・介護などを行うホームヘルプサービス

**応募資格**

- ①市内在住の昭和29年4月2日以降に生まれた人で介護福祉士又は、介護職員初任者研修(旧訪問介護員(2級)従業者養成研修)以上の修了者
- ②原動機付自転車で活動可能な方

**時間給** 1,250円から1,510円(内容による)  
※処遇改善加算あり

**募集人員** 若干名

**応募方法** 聞い合わせ先まで応募。(次のものを持参)
 

- ①本会所定の申込書及び市販の履歴書
- ②介護福祉士等資格証明書の写し

**受付期間** 令和元年10月16日(水)から定員に達するまで  
午前9時～午後5時(土・日曜・祝日を除く)

**登録決定** 書類審査合格者は、後日面接を経て決定します。  
結果は、応募者に通知します。

**問い合わせ** 四條畷市社会福祉協議会 四條畷市北出町3番1号  
072-878-1210 担当 橋本



## 寄附者ご芳名

(受付順)

令和元年6月21日から  
令和元年9月20日まで受付分

**匿名** ..... 10,000円  
**上村 恵子様** ..... 金一封

ありがとうございました。  
皆様のご厚意を社会福祉に役立させていただきます。



400ml献血  
にご協力を  
お願いします!



病気やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い命を救うため、日本赤十字社では、16～69歳まで((注)65～69歳の方の献血については、献血いただく方の健康を考慮し60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。)の健康な方に献血のご協力をお願いしています。

### ◆献血実施日程(10月から1月の予定)

月 日	場 所	時 間
10月27日(日)	四條畷西中学校(市民の集い)	10:00～15:00
11月24日(日)	イオンモール四條畷	10:30～16:00
12月 1日(日)	イオンモール四條畷	10:30～16:00
12月14日(土)	イオンモール四條畷	10:30～16:30
1月12日(日)	イオンモール四條畷	10:30～16:00

みんな集まれ♪  
第12回

## 四條畷ボランティア フェスティバル

日 時 / 10月20日(日)

午前10時～午後3時30分(雨天決行)

場 所 / 四條畷市立市民活動センター  
(旧北出小学校)

内 容 / ボランティア体験、活動紹介  
ステージ発表、模擬店、バザー  
スタンプラリーで景品ゲット♪  
模擬炊き出し豚汁無料配布(約200名)  
エビすくい 無料(約200名)

お楽しみ抽選会もあるよ♪  
内容盛りだくさん♪  
みんな遊びに来てね♪



## ふれあい元気クラブ・えんじよい 脳トレ講座のお知らせ

日 時 11月15日(金)

午後2時～3時

場 所 えんじよい

(四條畷市立市民活動センター内)

受講料 無料

講 師 ネメス・アンソニーさん

定 員 30名(四條畷市内在住の概ね60歳以上の方)  
(来所または電話にて受付)



講師は、カナダ人  
ネメス・アンソニーさん  
とってもゆかいで楽しい先生です。  
笑いいっぱいの脳トレ講座に、  
是非ご参加ください♪

## 第45回市民の集い出展

日程 / 10月27日(日) 場所 / 四條畷西中学校

### ●共同募金コーナー

☆赤い羽根バッジ(1個500円)

☆図書カードNEXT・クオカード

(1枚1000円、内利用可能額500円)

☆現金募金

一定額以上の現金募金をされた方には、共同募金グッズをプレゼントします。先着順であり、数に限りがありますのでご了承ください。

### ●ボランティアコーナー

☆登録ボランティア紹介

☆福祉移送サービス車両展示

☆自助具展示

☆ボランティア活動相談



### ●献血コーナー

☆400ml献血募集

## 認知症サポーター養成講座 開催のご案内



“認知症サポーター”とは認知症を正しく理解し、そっと手助けする方が地域にたくさんいることを目指します。  
「認知症ってどんなこと?」など  
疑問解決のヒントになる講座となります。  
ぜひこの機会にご参加ください。

日 時 10月29日(火)午後1時30分～3時

場 所 えんじよい(四條畷市立市民活動センター内)

受講料 無料

講 師 なわてオレンジサポーター養成チーム

定 員 30名(来所または電話にて受付)



受講された方には、“認知症サポーター”の証オレンジリングをお渡します。